

2011 MamaChari 12Hours Endurance Race

全日本ママチャリ 12時間耐久レース

コース開催日 2011.7/30_土▶31_日

<http://www.tokachi.org/mamachari>

日
00

イラスト 麦倉亜希子

【開催クラス】★参加規則は裏面参照

- ③ ママチャリ改造クラス …… i : 改造クラス

1) 参加者は万全の健康管理の下に参加してください。万一事故、怪我、その他障害が発生した場合、現場での応急処置及び主催者が加入するスポーツ傷害保険の範囲以外の責は負えませんので、了解の上参加してください。 ※各自・各チームで別途傷害保険に加入することを強く推奨します。

2) エントリーした場合、チーム紹介及びリザルト揭示のため、ゼッケン／チーム名と共に代表者の氏名／在住市町村名、ひらがなでのライダー名が、プログラム、HP、新聞紙などに公開される場合があることを事前にご了承ください。

【目の入】

- [illegible]

7/30
18:51

【日の出】

7/31
4:17

全日本ママチャリ12時間耐久レース・参加規則

1 「ママチャリ」の基本定義（今大会のママチャリとは）

ホームサイクル(ママチャリ)、または シティーサイクルの一般市販フレームを無改造で使用

後ろ向きに電池式赤色点滅灯を装着
マグネット発電式は不可
★1個装着の場合は、シートポストに装着
★2個装着の場合は、リアフレーム両サイドに1個ずつ装着

◆ママチャリクラスは内変速3段変速以下改造不可

フロントギアは 42Tまで

ライトは2個以上を装着
電池式のハロゲン／クリプトン／LEDのライトを使用
*発電式は不可
*取り付け位置は、ハンドルに装着の場合、カゴを照らさないように考慮すること
*ライトの一つは、5m程度前を照らすように、もう一つは15m程度前を照らして、前走者に自分の存在を意識させるように装着する

ハンドルの前部に1.5Lのペットボトル4本を収納できるかごを装着

タイヤの太さ【1と3/8インチ】(約32mm)のタイヤのみ装着
*スリックタイヤは不可
*タイヤ外径は問わない

2 開催クラスと車両規定【1チームのライダーは2～6名が基本】

ママチャリクラス【「ママチャリの基本定義」に準じた車両クラス】

- A: ママチャリクラス……一般参加のチーム
- B: レディースクラス……ライダー全員が女性のチーム
- C: ジュニアクラス……ライダー全員が12～17歳のチーム ※参加には親権者の同意が必要
- D: シングルギアクラス……シンプルな1枚ギア車両で参加するチーム
- E: ENJOYクラス……ライダー10名まで登録可能の一般チーム

New F: ENJOY ミックスクラス……女性5名以上入った、ライダー10名まで登録可能のチーム

New G: ENJOY 350クラス……ライダー全員が30歳以上で、且つライダー全員の合計年齢が350歳以上の、10名まで登録可能のチーム



ママチャリオープンクラス【「ママチャリの基本定義」に以下の項目を変更した車両クラス】

- ①ギアは6段までとする。※但しフロントギアは最大42Tまで、リアギアは最小11Tまでとする。
- ②タイヤは【1と3/8インチ】以上太いタイヤを使用する。※タイヤ外径は問わない。※スリック不可とする。

H: OPENクラス……一般参加のチーム

ママチャリ改造クラス【「ママチャリの基本定義」に以下の項目を変更した車両クラス】

- ①フレームは自由とする。
- ②ギア段数は自由とする。※但しフロントギアは最大42Tまで、リアギアは最小11Tまでとする。
- ③タイヤは【1と3/8インチ】以上太いタイヤ(スリック可)を使用する。※タイヤ外径は問わない。

I: 改造クラス……一般参加のチーム

■車両改造に関するガイドライン

- 1) ハンドルは、ノーマル形状の他にフラットハンドルの使用/交換を認める(ドロップハンドルは不可)(ハンドルの両端にはグリップ/エンドキャップを装着)
- 2) ハンドルにはDHバー、エンドバーの追加は認めるが、装着車両は手元に後輪に有効なブレーキレバーを装着することを義務とする。
- 3) ギアの交換に関し、全クラス共通でフロントギアの交換は認めるが、最大42Tまでとする。リアギアはクラスにより違いがあるので十分注意すること。(最小11Tまで)
- 4) フレームについて、ママチャリクラス、ママチャリオープンクラスはフレームへの加工を一切禁止する(軽量化の為に、泥除けなど安全走に支障のない部品取り外しは可)
※車検上では、一般的なスポーツサイクルに見られるダイヤモンドフレーム(平行四辺形型フレーム)をママチャリクラスではないと判断しますが、例外の車両も存在することも事実です。
よって微妙な車両に関しては、事務局に問合せください。
※改造クラスは、市販の車両を「安全範囲内」で改造した車両、スポーツサイクル/マウンテンバイクなどにママチャリ規定の装備とタイヤを装着しても参加可能です。



3 共通規則

- ①全車両は、夜間走行用に安全に視界を確保できる照度を保持した、電池式のハロゲン球／クリプトン球／LEDいづれかのライトを2個以上と、電池発光式のリアテールライト(赤色)をシートポストに装備し、レース中の点灯を義務付ける。

※発電式ライト、及び反射式後方赤色板は、安全確保のため使用不可とする。

※テールライトがシートポストに装着できない場合は、リアフレーム左右に1個ずつ計2個装着すること。

※Enjoyクラス車両のテールライトは、リアフレーム左右に1個ずつ計2個装着し、プラス事務局から支給するクラス識別ライトをシートポストに装着する。

※レース中の無灯火／照度不足／電池切れは、ペナルティーの対象となります。

※ライトの電池の予備は、1セット以上は用意すること。

- ②レース車両は各チーム1台のみ。車検後の車両変更は(ゴールまで)一切不可。

- ③全ての車両は1名の人力のみで走行しなくてはならない。

- ④全てのライダーはヘルメットとグラブを装着すること ★参加者全てにヘルメット装着を義務とする。

但しヘルメットの形状は、サイクリング用の他、スノーボード/バイク用など頭が確実に保護できるものであればOKとする。

- ⑤全てのライダーの服装は、転倒時に自己の体を保護できるものを着用する。

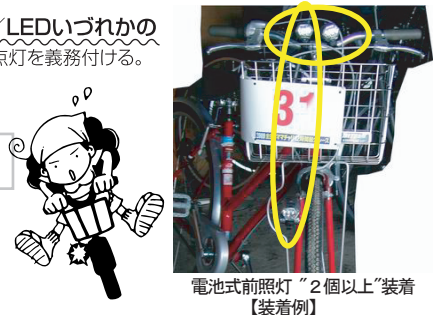
★過度の身体露出、薄着で競技長が危険と判断した場合、改善を求める場合があります。

★ひざ/ひじサポーターの装着を強く推奨します。(擦過傷/骨折の事故が発生しています)

- ⑥自転車飾りなどは、安全に固定され、乗車ライダーの幅&高さを決して超えないように装着して下さい。

また、ヘッドライト/テールライトの視認性を確実に保てるように、各自が考慮してください。

この他、追加詳細は参加者に直接通知します。



電池式前照灯 "2個以上" 装着【装着例】



ENJOYクラス専用ライト装着指定場所
⇒ 事務局より1個支給

その他のクラスの電池発光式テールライト装着場所

ENJOYクラスの電池発光式テールライト装着場所(左右に2個装着)



4 競技方法

チーム編成・・・
a)ライダー

2名以上6名まで。

[EJG] ENJOYクラス]2名以上10名まで (以下は他クラスと同様)

※参加対象は、中学生(12歳)以上(18歳以下の参加者は親権者の承諾、および親権者が認めた成人同伴来場義務付け)

b)ピットクルー・・・

1チーム最大3名まで。

ピットクルーのうち1名を、自主審判員とし委嘱します。

※審判員はチーム内で交代可能です。ライダーが兼任してもOKです。

※審判員は、自チームの乗車ライダーの乗車時間確認、違反行為防止の確認をします。

c)スタート・ゴール・・・スタート: 2011年7月30日(土) 17:00予定 ゴール: 7月31日(日) 5:00予定

※レースのコースは、十勝スピードウェイ・クラブマンコース(1周3,400m)です。

コース概要に関しては、十勝スピードウェイ公式HP [<http://tokachi.msf.ne.jp>] コースガイドをご覧ください。

d)順位・・・12時間で最も長い距離を走行したチーム車両を優勝とする。(クラス別)

同一周回の場合は、先にチェッカーフラッグを受けた車両を上位とする。

5 ライダー規定

a)ライダーは精神的・肉体的に十分健康であり、12時間の過酷な運動に十分耐えうるトレーニングを事前に行うこと。

同時にこのイベントは「危険を伴うスポーツ」であるということを理解し、イベント中は自己の安全確保は自分の責任において行い、周囲の参加者に対し思いやりを持った行動と気持ちのゆとりを持つこと。

※ママチャリとはいえ、レースは非常に危険です。レース中の転倒、擦過傷、打撲、肉離れなどかなりの件数がおきます。

※近年、レース中に喘息・過呼吸などの発作がおきてしまう方がおります。

b)1チームのライダーは、2名以上6名以下。(エンジョイクラスは10名まで登録可能)

c)中学生以上を参加対象とするが、18歳以下のライダーは必ず親権者の同意を必要とする。

d)全てのライダーは、ヘルメットを着用すること。

※ヘルメットの形状は、サイクリング用の他、スノーボード・スクーター用など、頭が確実に保護できるものであればOKとする。

※転倒時に最初に怪我をする可能性が高いのが「手」です。それを保護するためグラブの着用を強く推奨します。

e)全てのライダーの服装は、転倒時に自己の体を保護できるものを着用すること。

※長袖・長ズボン、ひざ・ひじサポーターの装着を強く推奨する。(転倒時にひじ・ひざの擦過傷多い)

※過度の身体露出で競技長が危険と判断した場合、改善を求める場合があります。

※サンダル履き乗車は厳禁とする。

f)ライダーは以下のことを厳守すること。

※DHバー、エンドバー、ペダルピンディングなど「耐久レース用装備」を持つ車両のライダーは、必ず事前にテスト走行し、その扱いに慣れておくこと。

※過度のスリップストリーム走行は(接触事故が多発しているため)自粛すること。

近年、普段自転車に乗っていない参加者が、レース当日初めて自転車に乗り、乗り慣れないがゆえに転倒/接触が原因の擦過傷、骨折事故が大変多くなっています。自分の身は自分で守る。痛いのは自分だけではなく、大会自体の存続に関わる問題ですので確実に対処して下さい。



6 補足説明&賞典

1)車両ゼッケン/使用ピット(ゼッケン順)は事務局が割振りする(おおよそ申込順となります)

※複数チームのエントリーで同一ピットを使用希望のチームは、申込書に相手チームの代表者及びチーム名を必ず記入し、可能な限り同一の代表者が一括して申込んで下さい。

2)車両スタート順は、レース当日の受付時にくじ引きで決定する。

3)各クラスの賞典は以下の通り *2011年4月現在の予定

	優 勝	2 位	3 位
クラス賞	各クラス1~3位にメダル		

但し、賞典対象チームは各クラスの参加台数により変動する。

(9台以下1位のみ、19台以下2位まで、20台以上3位まで)

また各種特別賞は、応援賞、パフォーマンス賞、ハーフレース賞、審査員特別賞などを用意する。



全日本ママチャリ 12時間耐久レース



参加申込み方法

- 専用の申込用紙に必要事項を記入し、①参加料と共に現金書留にてお申込み下さい。もしくは、
②申込用紙をFAXもしくはE-mailにて事務局あてに送付後、1週間以内に参加料を指定の郵便口座に振込み下さい。
- 1チームにつき1枚の用紙が必要です。申込用紙は、公式ホームページよりダウンロードできます。
※複数チームのエントリーで同一ピットを使用希望のチームは、代表者を同一にし、同一場所希望チーム名を記入の上、一括して同時に申し込んで下さい。
 - 申込み締め切りは、6月17日(金)振込分まで。**但し定員締め切りを優先とする(400チーム)**
 - 参加取り消しの場合参加料の返却はできません。
 - エントリーチーム名は15文字まで。社会道徳上、一般公開にそぐわないチーム名は、受付できない場合があります。

※安全のため、Enjoyクラスは
200チームを目処に締め切る
場合があります。

参加料

- ママチャリクラス・オープンクラス・改造クラス……………1チーム・25,000円
- E F G** ENJOYクラス……(ライダー10名まで登録可能)……1チーム・45,000円

※この他、郵送料／郵便振替手数料がかかります。

※チーム登録メンバー以外は、施設入場料(高校生以上)1名1,000円が別途がかかります。

INFORMATION

■夜間滞留

- レース開催中は北ゲートがオープンしています。一度場外へ退場する場合にはゲート係員の指示に従ってください。
- 競技者エリア(メインパドック)への車の乗り入れは、各チーム1台のみとします。その他の車両は一般駐車場へ駐車して下さい。
- サーキット内の参加者エリア、ピット内、ピット裏(パドック)は安全のため下記の注意事項を認知して下さい。
 - ★ピットは屋根付きコンクリート地面で、1つのピットを10～12チームで使用し、1チームの割当ては3m×2.5m程度になります。
 - ★ピット内は、火気使用厳禁、及び禁煙とします。
 - ★ピット内の電気コンセントは使用できませんので、電力使用の方は、各自発電機をご持参下さい。
 - ★ピット裏(アスファルト)は参加者の自由エリアになりますが、**大型テントの設営禁止及び炭火は使用禁止**です。周囲の状況に十分注意し、ブルーシートや簡易椅子・テーブルなど、各自で工夫して、火種・汁などは絶対に路面に付着しないようにして下さい。
- テント等を張るスペースは、別途 砂利&芝生のキャンパススペースがあります。(レース日のみ使用可能ピットから直線100m程度の距離、使用無料)
※但し水、トイレなどは簡易設備のみです。炭火を使用する場合はこちらでお願い致します。
 - ★雨天・霧などの場合、ピット裏へ簡易テント設置を認める場合があります(大会事務局より当日会場で通知があります)
 - ★参加者エリアはピットの他、自主テント持込による「テントピットエリア」の設定もあります。
- 会場内は車両が常に行き来しています。お子様連れの保護者の方は十分注意し保護監督をお願いします。
- ライダーの飲酒は当然厳禁・失格対象ですが、周囲の方々も飲酒等による大人気無い行動は慎むようご協力をお願いします。
- サーキット内にゴミ箱はありません。自分のごみはお持ち帰りください。

■道外参加者案内

※北海道外在住者には、自転車レンタルプラン(3段変速付標準ママチャリ)(ママチャリクラス対応)が選択できます(台数限定 有料3,000円)

●詳細問合せ:申込みは大会事務局(0155)52-3910又は公式ホームページwww.tokachi.org/mamachariよりE-mailにて

問合わせ

ママチャリ耐久レース事務局

河西郡更別村 十勝スピードウェイ内 電話(0155)52-3910 FAX(0155)53-3366

●ママチャリ耐久レースホームページ <http://www.tokachi.org/mamachari>

